

竜雲舜虹苑は地域の皆様の心と心をつなぐ虹の懸け橋でありたいと願っています。

「自然」

近年、地震・大雨・猛暑など、世界中が自然の脅威に苦しむことを余儀なくされています。「自然」という言葉は、「おの（自）ずからしか（然）り」と読まれ、他から力を加えられずにそこにあるという意味です。人間を含むすべての自然の事物、自然の現象にも、魂と活力のようなものを認め、他からの影響を受けずに、そこにあるように存在するということを、「自然」という言葉は表しています。

しかし、仏教は、なんの影響もなく存在するものやことがらを認めません。そして、すべての存在を心と関係づけます。つまり、全ての自然は心を離れては存在しないと考えます。自然を自ずから生じたものとはしないで、心を持つものたち（これを有情といいます）の行為によって作られたものであるとします。行為は「業（ごう）」と呼ばれ、その行為は余韻（影響）を残します。自分がいまここにこうしているのは、今までの自分やまわりの心をもつものたちの行為の余韻によるものです。自分だけではありません。私たちを取り巻く大自然も、そこに関係する多くの有情の業のはたらき、行為の産物だと考えます。

従って、仏の教化が行き届き、そこに住む人たちの心が安定しているときは、自然も安定していると經典には説かれています。自然が荒れるときは、人の心も荒れているときです。自然界に生を享けたものたちみんながおだやかな心を持つことによって、脅威が列の形に姿を変えて私たちを取り巻いてくれるに違いありません。



「子ども達との交流会」

主任生活相談員 田村 博美



認知症対応型デイサービスでは、毎年、夏休みに小学生を招き、利用者様との交流会を開催しています。今年も7月27日に小学1年生から5年生の計5名が参加し、楽しく過ごしました。昼食のメニューはカレーです。子どもたちは野菜の皮のむき方や切り方を利用者様から教えてもらいながら作ります。お鍋で炒める時には「気をつけて！ 大丈夫？」と心配して下さいます。煮込んでいる間にみんなで体操をしました。子どもたちのパワーで笑いながらの体操です。

カレーができ上がると、子どもたちに配膳をしてもらい、乾杯をして美味しく頂きました。食後はゲームタイムです。子どもたちが利用者様にゲームを教え上げていました。利用者様が上手くできるように心配りをしている子どもたちを見て、温かな気持ちになりました。子どもたちのパワーをもらい、賑やかな時間を過ごした一日となりました。



「仏生山門前祭りに参加しました」

介護主任 喜田 栄子



8月4日仏生山門前祭りに参加させて頂きました。仏生山の方々が中心となり子供から大人まで全ての年代の方達にいつまでもふるさとの大切さ、懐かしさを思い出させてくれる「暖かさ」を感じました。

また、地域でお祭りを盛り上げている雰囲気がとても印象的で楽しい時間を過ごすことが出来ました。もうひとつ感じた事は「地域との一体感」です。地域の方々と列になり、竜雲学園の職員として踊りに参加させて頂きました。浴衣を着た子供達や、久々に会って嬉しそうなお家族連れ、その光景は子供の頃から体感していた地元のワクワクするお祭りでした。そして私達職員を迎えて頂いている地域の方々の暖かさが相まって、あつという間に出番が終了しました。来年はもっと大勢の人を誘い、竜雲学園の職員としてまた門前祭りに参加したいと思えます。

この猛暑の中、準備から運営に携わったスタッフの皆様お疲れ様でした。今後も竜雲学園の職員として地域愛あふれる仏生山をさらに盛り上げていきたいと思えます。



社会福祉法人 竜雲学園 竜雲舜虹苑

特別養護老人ホーム
短期入所サービス
通所介護サービス
認知症型通所サービス
老人介護支援センター
ケアハウス

高松市仏生山町
甲 3100 番地 2
TEL:087-888-5800
FAX:087-889-1004

「高齢者推進事業」

介護支援専門員 大本徳子



7月20日には、ヤクルトの管理栄養士による「おなかの菌学」、8月3日には理学療法士による「ストップ・腰痛！」の講話を行いました。どちらも身近な題でお話し頂けたため、あつという間に時間が経ってしまいました。また、たくさんの方々にご参加頂きまして、ありがとうございました。今後も、色々な内容で実施していきたいと思っておりますので、是非ご参加下さい。



「お知らせ」

毎年8月に実施してきました「地域交流夕涼み会」ですが、「竜雲舜虹苑 秋のふれあい祭り」としてリニューアルします。

今年度はメインイベントとして「瀬戸フィルハーモニー交響楽団」アンサンブルの演奏、地域交流ホールでは「ほのぼの作品展」を開催いたします。絵画、書道等作品は何でも構いません。地域の皆様からも多数の応募お待ちしております。お問い合わせは、竜雲舜虹苑までお願い致します。

日時 11月4日(日) 10時半～15時半

担当 福家・大本

